

静岡聖光学院、その先の未来へ。

教科書だけではない様々な学び、豊かな人格形成を育む挑戦は続きます。



静岡聖光学院

創立50周年記念事業報告書

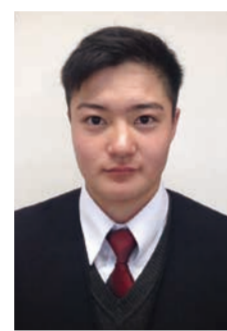


マレーシア/国際学生サミット 11TH MCYDS 2018

この度マレーカレッジ主催国際サミットに参加させていただきました。たくさんの生徒と交流することで異文化理解をはじめ貴重な経験をすることができました。私はおもにマレーシア・タイ・インドネシアの生徒と交流を持ちました。その中で彼らは1人1人がはっきりとした夢や希望を持ち、先を見据えて行動していることがわかりました。はっきりとした目標が決まっていない私にとっては衝撃的なことでした。また、タイから参加していた中学生はプログラミングに長けており、マレーシアの生徒はリーダーシップに長けていました。このままではまずいと強く感じました。私はこれから自分の将来の目標についてよく考え、同年代の海外の生徒に負けない知識・技術をこれからの学生生活で増やしていきたいと感じています。(今井雅章/高校1年)



第98回全国高等学校ラグビーフットボール大会開会式の本校ラグビー部



主体性のあるチームを目指し、部活動サミットなどを通して、選手自身で考えられるチーム作りを行ってきました。その結果、昨年末に行われた全国大会において、勝利を収めることができました。皆様の支援や応援が力となり、精一杯戦い抜くことができました。誠にありがとうございました。これからも応援の程よろしくお祈りします。

(尾藤悠貴/高校3年 ラグビー部主体性リーダー)



英語学習理論 CLILに基づき東京都英語村「TG」での中2生



インド/国際学生サミット 13TH CDLS 2018



学院創立50周年記念 吹奏楽部第46回定期演奏会



ロボットプログラミングを行う自然科学部員

国際交流活動 (グローバルイマージョン環境)

グローバルイマージョンとは、国際環境にどっぷりと浸かる“という意味があります。海外派遣をはじめ、学内や日本国内において海外校生との交流、海外体験施設活用、静岡大学留学生 (SATS) との繋がりの中にどっぷりと浸し、日本文化をきちんと理解した上でのコミュニケーション経験を積み、異文化を理解尊重できる国際人を育てます。

決断できるジェントルマン

個性を活かせる多様な部活動とゼミナール活動を行っています。個性が発揮できる分野で同じ興味を持った仲間との繋がりの中、人としての大切な価値観を学び、多面的に物事を捉える視点・未知のものに向き合う覚悟・困難や不安を乗り越える意思・仲間との協同など様々な経験を積みながら自己肯定感を育て、決断できるジェントルマンを育てます。



2018年完成



想いを形に残す。

創造環境整備事業 ネーミングライツ

創立50周年記念事業の一環として、特別教室の命名権を贈与いたします。

寄付に伴う顕彰について

ご寄付いただきました金額に応じて、以下のとおり顕彰させていただきます。(ご本人が匿名を希望される場合は除く)

- 1万円以上のご寄付 ① 学校HP 寄付金コーナーのWEB ご芳名板にて顕彰
- 10万円以上のご寄付 ② 学校正面玄関脇に顕彰板でのご芳名顕彰 & ①
- 50万円以上のご寄付 ③ Seiko Culture Lab (図書室) 内に特別顕彰板でのご芳名顕彰 & ①・②
- 命名権付きご寄付 (300万円以上のご寄付) ④ 特別教室(生物教室・物理教室・化学教室)等の命名権を贈与いたします。学校側と協議のうえ教育施設として適切な名称にさせていただきます。

※ご寄付に対する顕彰方法の変更について/ご寄付の申込状況及び改修工事の構造上の都合により、当初、寄付募集要項にて表示させて頂いておりました顕彰方法を変更させていただきました。ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

※ご寄付頂く方法は、静岡聖光学院 HP からクレジット払い・コンビニ決済・インターネットバンキングによる方法か、銀行窓口での振込による方法がございます。振込手数料無料の専用振込用紙がございますので、下記の学院事務局までお問い合わせください。



皆様のご支援により学び舎が快適で創造的な空間に生まれ変わりました。

学校法人静岡聖光学院は2018年11月に学校創立50周年を迎えることができました。これもひとえに学院を支えてくださる皆様方のご理解とご協力があったことと深く感謝しております。この50周年を機に進めて参りました創造環境整備事業も完成に向けて進んでおります。ハード面としてのリニューアルはもとより変わりゆく教育現場での変化に敏感に対応したソフト面としての活動の一端をご紹介させていただき今後も本校へのご理解をより一層深めていただければと思います。

次の時代への新たな一歩

本校は創立当初より一貫して個人の人間力を高めることに取り組んできました。その揺るぎない信念は半世紀の歴史を重ねた現在も変わることはありません。一方、時代は移り社会も暮らしも価値観も変わっています。そうした変化に対応するため教育環境を刷新していくことも重要なテーマです。未来にふさわしい学校づくりにむけてこれからも邁進していきます。

皆様の温かなご支援に心より感謝申し上げます。

創立50周年記念、創造環境整備事業も皆様の温かなご支援によりおかげさまで完成間近となりました。これまでにかたちになりました事業をご紹介します。

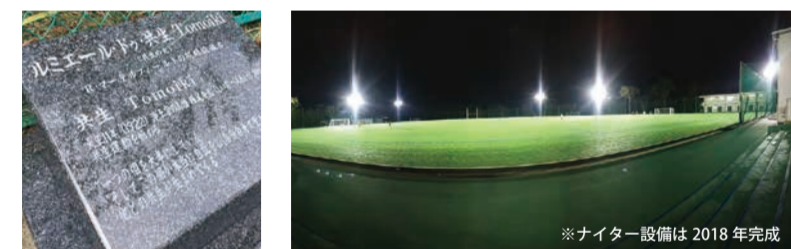
2016年完成



全面人工芝のテニスコート

テニスコート整備事業

2017年完成



※ナイター設備は2018年完成

ナイター設備が整った全面人工芝グラウンド（R・マーテルフィールド）

グラウンド整備事業

2018年完成



Seiko Culture Lab / 知的創造のためのサードプレイス

図書室の機能を拡げ、知識と知恵と交流、飲み物を片手に知的創造を育む居心地の良い「第三の場所」を学内に

図書室コンセプトリノベーション



特別教室（クリエイティブラボ01）



クルド・サック（コミュニケーション空間としての階段室）



特別教室（クリエイティブラボ02）



クルド・サック（コミュニケーション空間としての階段室）

創造的な思考は豊かな対話から生まれる（対話を促す自由な座席配置）



Pierre Robert Hall / 発表・表現の空間

研究活動・芸術活動・アイデアなど自己を表現する舞台として音響・照明・ICT環境を充実させ、学内に留まらず世界とつながります

階段教室コンセプトリノベーション



明るく開かれた普通教室（高校）



明るく開かれた職員室



明るく開かれた普通教室（中学）



生徒と教員の自学コーナー（読書同好）（職員室内）

クラリティを重視した学びの空間



母子像彫刻の移転と歩行者用グリーンベルト設置

正門周辺整備事業

創立50周年記念の一環として進めてまいりました創造環境整備事業は、2016年テニスコート、2017年グラウンドの全面人工芝への改修を終え、2018年には本校舎のお化粧直し及び校舎内のリノベーション工事を行いました。これには、単にハード面としての改修にとどまらず、そこで学ぶ生徒や時代の変化に柔軟に対応した明快なコンセプトがあります。テーマは「クラリティ」と「創造と発信」「機能性」。

明るく開かれた教室や職員室では、人から見られる事を前提とした空間のなかで機能性を高めた設備を活用しながら、生徒が学びます。「Creative Lab」と名付けられた特別教室では、教室としての座席配置や備品・色使いを根底から見直し、発想やコミュニケーションを活発にするような空間として、学びのスタイルに応じて教員・生徒が活用できるようになりました。図書室も第三の場所（サードプレイス）の役割を新たに加え、書籍を調べ読むに留まらず、知識と知恵と交流、飲み物を片手に知的創造を育む居心地の良い空間（Seiko Culture Lab）として生まれ変わりました。階段教室は、学ぶ空間としての教室機能に小ホールや舞台としての「発表・表現」の設備に加え、初代校長の名を冠した「Pierre Robert Hall」に生まれ変わりました。すべての教室は、ICT環境が整備され、世界とダイレクトに繋がることも可能となりました。

こうして従来の概念にとらわれない自由な発想により、静岡聖光学院は新たな学び舎へと生まれかわりました。挨拶・所作・思索に真摯に取り組み「叡智」として自己の才能を存分に発揮できる骨太なジェントルマンはここから生まれます。

未来を担う静岡聖光学院の子どもたちへ、引き続きご寄付をお願いいたします。

静岡聖光学院中学校・高等学校 創立50周年記念事業寄付 募金要項

■募金目標金額 ■申込期間

2億円 2017年10月1日～2019年3月31日（締切間近）

■現在の募金状況（2019年1月末日現在見込み）

1億8千636,826円 目標金額まであと少しとなりました。

引き続き皆様からの温かなご支援を心よりお待ちしております。

卒業生・保護者 法人経営の皆様へ

「受取指指定寄付金制度」により寄付金を全額損金に算入できます。

ポイント
1

公的機関「日本私立学校振興・共済事業団」を通じて静岡聖光学院に寄付した場合、**寄付金を全額損金に算入することが認められています。**
※日本私立学校振興・共済事業団宛の専用寄付申込書が必要となります。また、決算の損金処理に必要な事業団発行の受領書がお手元に届くまでに1～2カ月かかる場合があります。決算時期でお急ぎの場合は、事前にご相談ください。

ポイント
2

ご寄付をいただくと、**税の優遇措置を受けながら、母校の発展や子どもたちの育成を通じた社会貢献活動に**参画いただけます。

○「受取指指定寄付金制度」の他に、一般の寄付金に係る損金算入と別枠で損金算入できる「特定公益増進法人」に対する寄付金制度があります。

個人の皆様へ

ご寄付は、インターネットまたは各種金融機関窓口にて行えます。

金融機関窓口からのお払込みの場合

学校指定の払込取扱票にご記入いただき、静岡銀行・みずほ銀行・郵便局からお振込み頂きますと、振込手数料は不要となります。
道贈による寄付も受け付けております。詳しくは学校法人事務局までお問合せ下さい。

インターネットでも
手軽にお振込いただけます。

寄付金ご入金後、本学院から送付される「領収書」を添えて、寄付された翌年の確定申告期間に所轄税務署で確定申告を行うことで、税制上の優遇措置を受けられます。
※控除額は個人の所得、税率、寄付金額等により異なります。詳細はお近くの税務署にご相談ください。

（団体の皆様へ）…セミやクラブのOB会など、団体でのご寄付もお受けしております。団体に対する税制上の優遇措置はありませんが、個々の賛同者の皆様の情報をごとらめていただければ、個人別に領収書発行いたします。
お申込みにつきましては、学校法人事務局までお問合せ下さい。